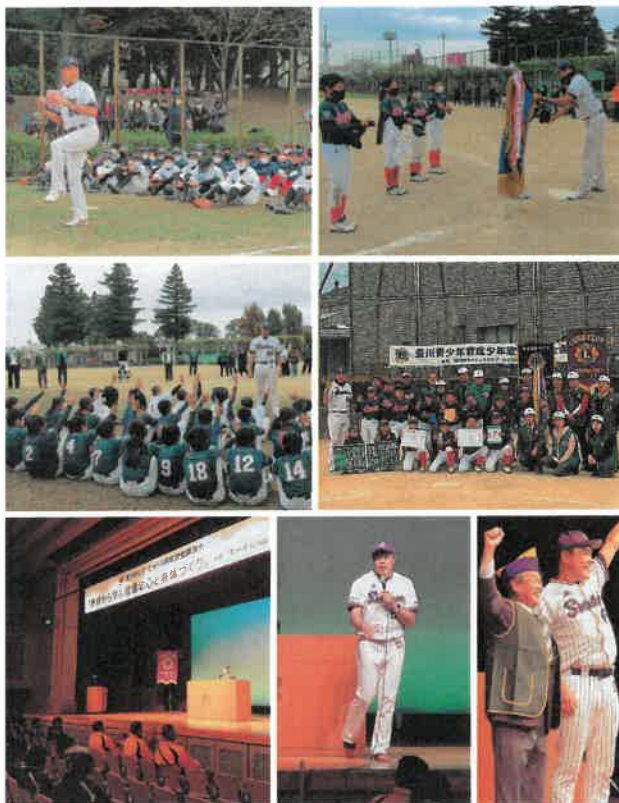


CN50周年記念事業

時計台

豊川公園内にオープンした「こども広場」は、誰もが一緒に遊べるというコンセプトを持つ愛知県初の公園で、障がいのある子もない子も楽しめる公園として設置されました。年齢や身体能力などに関わらず楽しめる遊具の他、飛び出し防止のフェンスや複数のベンチ、身障者・妊婦などへの優先駐車場の設置といった安全で便利に利用できる工夫が凝らされています。オープンと共に多くの利用者があり、にぎわいのある公園となりました。また、周辺整備も行われ、散策路やランニングコースの利用者もたいへん多くなりました。

公園に時計台を設置することで、時間を忘れて遊ぶ子供や、待ち合わせ時間を確認するなど大事なアイテムとなると思います。多くの公園利用者が時間を確認できることになり、公園の利便性向上につながることを期待し寄贈しました。



ギャオス内藤氏 野球指導教室と講演会

開催日時 令和3年11月21日(日)
野球指導 12:00~13:00
場所 桜ヶ丘グラウンド
講演会 16:00~17:00
場所 豊川高校 鳳翔閣
演題 『野球から学ぶ健康な心と身体づくり』

元プロ野球選手で地元豊川出身のギャオス内藤（内藤尚行氏）による野球指導教室と講演会を開催。

野球指導教室では、自身の少年期を思い出しながら、上達へのコツを大きな声で身振り手振りを加えて教えてくれました。

実践練習でのキャッチボールでは、プロで培った技術論を模範を見せながら説明し、手取り足取りでフォームを伝授していただきました。

子供らはとても真剣な顔つきで、その教えに応え、しっかりと取り組んでいる様子でした。

講演会では、内藤氏のいろいろなエピソードを加えた話を子どもや保護者、監督らが熱心に聞き入っている姿が印象的でした。

CN50周年記念事業

クラブシェアリング交付金事業 車イスの寄付



Lions Clubs
International

豊川市社会福祉協議会 12台寄付

豊川市社会福祉協議会は、高齢者や障がい者の生活支援「車イス貸出事業」を手掛けています。

この事業は、市内在住及び市内在住者が介護する高齢者や障がい者の方、また怪我などで短期間、車イスを必要とする方に無償で貸出をする制度で、利用者の心身の状態に合わせて必要な期間だけ利用することができます。（期間は最長3ヶ月間）

近年、車イスを利用している人でも無理なく移動できる施設が増えており、身体に不自由を感じる時でも様々な場所に行くことができ、快適な暮らしをすることができます。

現在、社会福祉協議会にある車イスは一定期間のメンテナンスで修理を重ねていますが、必要数には届いておらず、貸出在庫が不足し、利用を希望する方にお待たせいただく場合があるそうです。



豊川市民病院 10台寄付

豊川市民病院の院内には救急も含めて一定数の車イスがありますが、メンテナンスの為、常時は70台程で利用していただいているそうです。外来の方が利用する1階用車イスは1台につき、1日平均3人の利用として、100人程の方が利用している計算となり、また、月曜と金曜は待ち状態があり、台数が不足している状況にあるそうです。



大型絵本・かみしばい 寄贈

素直で純粋な心をもっている幼児期に必要な交通安全教育の手助けのため、また、幼児期は大人に比べ「見る」「聞く」「判断する」能力がまだまだ未熟です。その為、効果的な交通安全教育を実施することが必要と考えますので、子どもの特性を理解し、子どもの目線にあった指導になればと寄贈しました。

大型絵本「妖怪交通安全（絵本館）」とかみしばい「ポンポコぼんきちまちにいく交通ルール（童心社）」「あ、あぶない！飛び出し注意（童心社）」を3冊セットにして豊川市内保育園、幼稚園、こども園の合わせて54園に寄贈。



CN50周年記念事業

豊川市交通安全運動

開催日時 令和3年12月3日(金)
場所 JAひまわり 小坂井支店

ちびっこ警官として豊川市桃里保育園の年長児にお手伝いをしていただき、交通安全運動を開催しました。啓発チラシ「とまっとてね」と啓蒙品トマトケチャップ、自転車タイヤ反射材をセットにして、Aコープ小坂井店を利用する買い物客に手渡し「安全運転・事故防止」の呼びかけをしました。

また駐車場で、デモ車による自動車の急発進踏み間違えの体験やゲーム感覚で反射神経を試す体験ができるトラックが駐車され足を止めて体験される方も多くいました。

最後に参加者全員で駐車場内をパレードし交通安全を呼び掛けました。

(ご協力:豊川警察交通課、県交通安全協会豊川支部)



交通安全 セーフティ板 100枚 寄贈

「子供が被害にあう交通事故を
二度と発生させない！」

全国的に、子供が被害にあう交通事故が発生しており、豊川市内でも昨年10月に信号のない見通しが悪い交差点で、小学生の自転車と車が接触する痛ましい交通事故が発生しました。

いつものように、信号に従っていても、横断歩道を渡っていても必ず安全ではなく、右折左折をする車、信号の変わり目で交差点に進入してくる車、事故が起こりうる状況は限りなくあり、誰しもが加害者にも被害者にもなってしまう可能性があります。

今回、「通学路 学童多し とびだし注意」と表示されたセーフティ板は見通しの悪い交差点を知らせるものであり、材質が反射材ですので、昼間のみならず、夜間でも通過する車にわかりやすいものです。交通事故を未然に防ぐのに非常に効果があり、見通しの悪い交差点の事故を減らし、特に子供が被害に遭う事故が豊川市内からなくなることを希望します。

CN50周年記念事業

薬物乱用防止啓蒙活動


豊川市内中学校（10校）3年生全員と豊川市内小学校（26校）6年生全員にメッセージ付きポケットティッシュを作成し、啓発用リーフレットと共に配布。



薬物乱用とは、薬を自分勝手に飲んだり、法律で禁止されている薬物を使うことです。友達から薬物を誘われても、興味を持たずに『いらないよ』と言う勇気を持ってください。

薬物は一度使うと、フラッシュバックといって、薬物をやめてもストレスなどで再び症状が出る場合があります。たった一回だけだと思っても、その一回でも大切な命をなくしてしまうこともあります。

”自分の心と身体を大切にしてください”


 豊川中ライオンズクラブ
<http://toyokawanaka.jp>

ポケットティッシュ(小学校用)

薬物の乱用は精神と身体の両面に深刻な悪影響を及ぼします。薬物を乱用すると、脳は正常な発達を止め、精神のバランスを崩くさせるため、脱力感、疲労感、幻覚、妄想といった精神障害、身体的主要器官に深刻な悪影響を及ぼし、最悪の場合は死にいたることがあります。

また、使用しているうちにやめられなくなる依存性と、乱用による幻覚や妄想があるという大きな特徴があります。

一度しかない人生が取り返しのつかないものにならないように、”自分の心と身体を大切にしてください”

 豊川中ライオンズクラブ
<http://toyokawanaka.jp>

ポケットティッシュ(中学校用)



本宮山 お清水舎周辺 ベンチ修繕

登山者 ホットと一息

チャリティゴルフ大会

開催日時 令和3年12月10日(金)
場 所 平尾カントリー

盲導犬の啓発・育成へ

「市民団体 盲導犬ゼウスの会」へ200,000円寄付
2リジョン内より95名の参加

ゼウスの会 会長 多田野様より「目が見えなくなり、ゼウスと生活をして7年目になります。これからも少しずつできることをやっていきたい。寄付金ありがとうございました」と御礼のことばをいただきました。

